

研究に関する情報公開

＜人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針＞に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者※の方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧いただくことができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、研究対象者若しくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には試料・情報を使用いたしませんので、その際は下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。その場合でも、研究対象者の方に不利益が生じることはありません。

＜研究課題名＞

緑内障術後予後に関する因子の検討

＜研究機関・研究責任者名＞

日本大学医学部視覚科学系眼科学分野（附属板橋病院眼科）・准教授 松田 彰

＜研究期間＞

承認日～（西暦 2029）年 3 月 31 日

＜対象となる方＞

2009 年 4 月 1 日～2028 年 12 月 31 日の期間に眼科で緑内障手術を受けた方

＜研究の目的＞

近年低侵襲緑内障手術や緑内障インプラント手術をはじめとする新規緑内障手術方法が導入されており、手術成績や合併症に関する報告はまだ十分とは言えない状況です。本研究は日本大学附属板橋病院ならびに共同研究機関と研究協力施設の緑内障手術に関するデータを収集して解析し、手術の有効性、安全性、合併症に対して報告することで、手術法の選択や合併症対策に有用な情報を発信し、より有効で安全な手術を施行するために有用な情報を今後の治療に生かすことが目的です。

＜研究の方法＞診療録（カルテ）を用いて、術前並びに術後の眼圧、視力、視野、使用した点眼薬の種類、年齢、性別、診断名（どのようなタイプの緑内障であるか）、既往歴、緑内障の家族歴、手術に伴う合併症、角膜内皮細胞数、眼軸長（目の大きさ）のデータを匿名化した上で、取得します。その上で、手術成績（眼圧の制御が成功したか）と関連する要素を統計学的手法で解析します。

＜研究に用いる試料・情報の項目＞

術前並びに術後の眼圧、視力、視野、使用した点眼薬の種類、年齢、性別、診断名（どのようなタイプの緑内障であるか）、既往歴、緑内障の家族歴、手術に伴う合併症、角膜内皮細胞数、眼軸長（目の大きさ）

＜外部への試料・情報の提供の方法＞

ありません

＜試料・情報の提供を開始する予定日と、提供を行う機関およびその長の氏名＞

ありません

＜研究を実施する機関組織＞

共同研究機関

順天堂大学医学部附属順天堂医院眼科 准教授 岩本 怜

研究協力機関

順天堂大学附属静岡病院眼科 助教 朝岡聖子

浅間総合病院眼科 部長 佐々木秀憲

＜お問い合わせ窓口＞

日本大学医学部附属板橋病院

東京都板橋区大谷口上町30-1

診療科：視覚科学系眼科学分野

研究責任者（氏名）：松田 彰

電話：03-3972-8111（代表）

連絡先：眼科科 医局 内線：2532 PHS：8911

FAX：03-3972-8111